

一 般 質 問 通 告 書

令和 7年 5月 12日

議 会 議 長 様

議席番号 3 番

議員氏名 富 澤 義 之

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 中学校の部活動の今後は	<p>近年、教員の働き方改革の一環として、部活動を学校単位から地域単位に段階的に移行する動きが進んでいます。文部科学省は、令和5年度から3年間を「改革集中期間」と定め、令和8年度までに休日の部活動を地域に移行することを目指しています。</p> <p>この流れの中で、当町の中学校部活動がどのような状況にあり、今後どのように地域と連携していくのか、町としての明確な方針が問われていると感じています。</p> <p>そこで、当町では、今後これらの問題をどのように検討し解決していくのか、以下伺います。</p> <p>(1) 当町の中学校における現在の部活動の実態について、顧問教員の負担、部活動の種目数、生徒の参加率など、現状の課題をどのように捉えているのか、教育委員会としての認識は。</p> <p>(2) 地域移行に向けた当町の方針と今後のスケジュールについて、現時点での計画や検討状況、移行にあたっての体制づくりの進捗は。</p> <p>(3) 部活動の地域移行を進めるうえで課題となるのが、外部指導者の確保である。町として、どのように外部人材を掘り起こし、育成・登録・支援をしていくのか、町のビジョンを伺う。</p>	町長 副町長 教育長 学校教育課長 教育総務課長 社会教育課長 担当課長

5月12日 午前・午後 9時45分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
<p>2. 町の情報発信の強化を</p>	<p>(4) 部活動が地域クラブになることで、保護者負担の増加も懸念されている。活動費、送迎、保険などの費用面について、支援の方針を町としてどのように考えているのか。</p> <p>(5) 地域移行が「形だけ」になっては本末転倒である。スポーツ系に限らず、文化系やeスポーツなど、生徒の多様なニーズに対応できるよう町としてどう支えていくのか、柔軟な支援策について伺う。</p> <p>現在、町では「広報すぎと」や公式ホームページをはじめ、LINEなど複数の手段で情報を発信しています。しかし、町民の生活様式やメディア接触は大きく変化しており、特に若年層や子育て世代へのリーチ力、双方向性、即時性といった面では改善の余地があると感じています。</p> <p>また、町政への住民の関心を高めるためにも、行政がどのように「顔の見える情報発信」を行うかが鍵となります。</p> <p>そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 現在町が行っている情報発信手段について、その利用状況と課題認識について、広報紙、町HP、LINE、SNSなど、それぞれのアクセス数や住民からの反応をどのように評価し、分析を行っているのか。</p> <p>(2) InstagramやYouTubeなど、視覚的かつ若年層に届きやすいツールを大いに活用すべきと考える。町政やイベント告知などを「動画」や「ショートコンテンツ」で発信する取組についての検討状況は。</p> <p>(3) 広報活動の効果検証について、SNSやLINE公式アカウントの登録数・反応数などの分析を行っているのか。また、そのデータは今後の改善に活かされているのか。</p> <p>(4) 住民との双方向のコミュニケーションについて、意見募集やアンケート、SNSコメントへの対応など、町民の声を政策に反映させるための工夫をどう進めていくのか、今後の方針は。</p>	<p>町長 副町長 秘書広報課長 担当課長</p>